

授業科目名 <英訳>	東洋史学(特殊講義) Oriental History (Special Lectures)				担当者所属・ 職名・氏名	人文科学研究所 准教授 村上 衛					
配当 学年	1回生以上	単位数	2	開講年度・ 開講期	2015・ 後期	曜時限	木2	授業 形態	特殊講義	使用 言語	日本語
題目	仲介者のつくる歴史 近現代中国										
【授業の概要・目的】											
<p>グローバル化が進展する現在、ビジネスの世界で仲介者の果たす役割はますます大きくなっている。例えば、企業がある地域に進出する場合、現地の言語・事情に通じ、信頼のおける有能な仲介者を確保しなければ、その事業は失敗に終わるであろう。本講義はこうした仲介者の意義について、近現代中国（19世紀中葉～20世紀中葉）の事例を中心に、中国経済の変容をふまえつつ考察する。同時に世界の他地域の仲介者や現在の仲介者と比較してみたい。</p>											
【到達目標】											
<p>近現代における仲介者の役割を把握したうえで、前近代や他地域の仲介者と比較してその特徴を理解する。</p>											
【授業計画と内容】											
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. ガイダンス</li> <li>2. 海峽近代のはじまりと仲介者</li> <li>3. 開港場貿易：外国人商人と買弁</li> <li>4. 苦力貿易と客頭</li> <li>5. 開港場貿易の発展と行棧</li> <li>6. 外国籍華人と在華外国領事の役割（1）</li> <li>7. 外国籍華人と在華外国領事の役割（2）</li> <li>8. 工業化と日系企業のあり方：日系商社、在華紡</li> <li>9. 前近代東南アジア海域の仲介者</li> <li>10. 前近代インド洋世界の仲介者</li> <li>11. 前近代地中海世界の仲介者</li> <li>12. 現代の多国籍企業と仲介者</li> <li>13. 現代中国の仲介の場：香港・「経済特区」</li> <li>14. まとめ</li> </ol>											
【履修要件】											
<p>前期・後期ともに履修することが望ましい。</p>											
【成績評価の方法・観点及び達成度】											
<p>平常点評価：毎回行われる小テストによって評価する。</p>											
----- 東洋史学(特殊講義)(2)へ続く -----											

東洋史学(特殊講義)(2)

**[教科書]**

使用しない  
毎回レジュメを配布する。

**[参考書等]**

(参考書)  
授業中に紹介する

**[授業外学習(予習・復習)等]**

参考文献などを適宜読んで復習を行う。

**(その他(オフィスアワー等))**

オフィスアワー実施の有無は、KULASISで確認してください。